

# 平成25年度 学校・教育機関における 個人情報漏えい事故の発生状況

## － 調査報告書 －



# 学校の個人情報漏えい事故の発生状況について

- ◆ 本資料は、平成25年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)に学校、教育機関、関連組織で発生した、児童・生徒・保護者らの個人情報を含む情報の漏えい事故についての公開情報を調査し、集計したものです。
- ◆ 学校や自治体が発表・公開した情報を集計しています。発生したすべての情報漏えい事故を網羅したものではありません。
- ◆ 平成25年度調査結果は、情報セキュリティ事故の発生日を基準に算出し、平成24年度までの調査結果は、事故の公表日を基準に算出しています。発生日が不明な場合は、事故が判明した日を基準に算出しています。

# 平成25年度 事故発生件数・個人情報漏えい件数

- ◆ 平成25年度は、172件の個人情報の漏えい事故が発生。延べ133,360人の個人情報が漏えいしました。

事故発生件数

172件

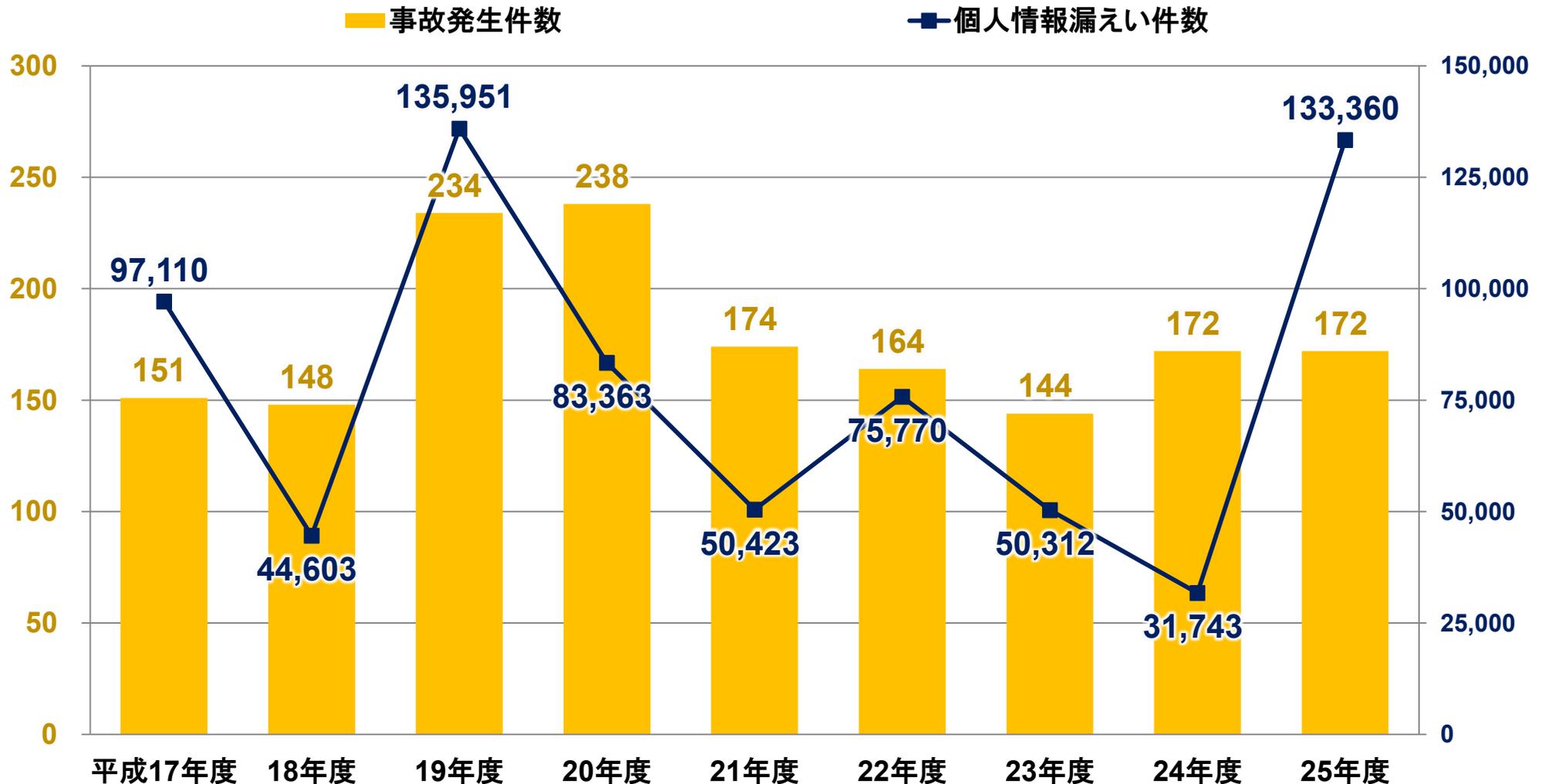
個人情報漏えい件数

133,360件

平均すると  
事故1件あたり  
約775人の  
個人情報漏えい

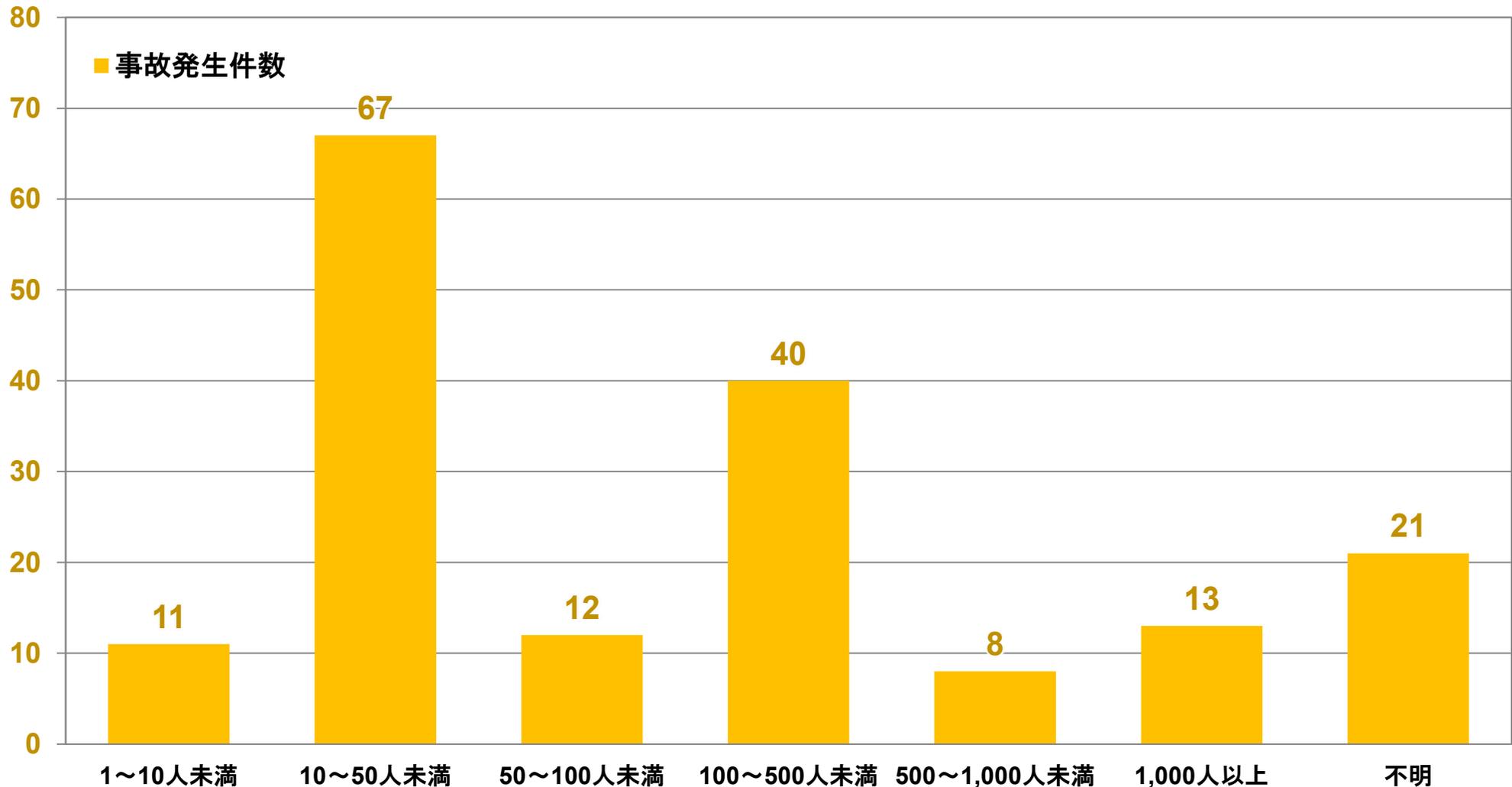
# 事故発生件数・個人情報漏えい件数 過去9カ年の推移

- ◆ 毎年、200件前後の個人情報漏えい事故が発生しています。個人情報漏えい件数は、年度によってばらつきがあります。



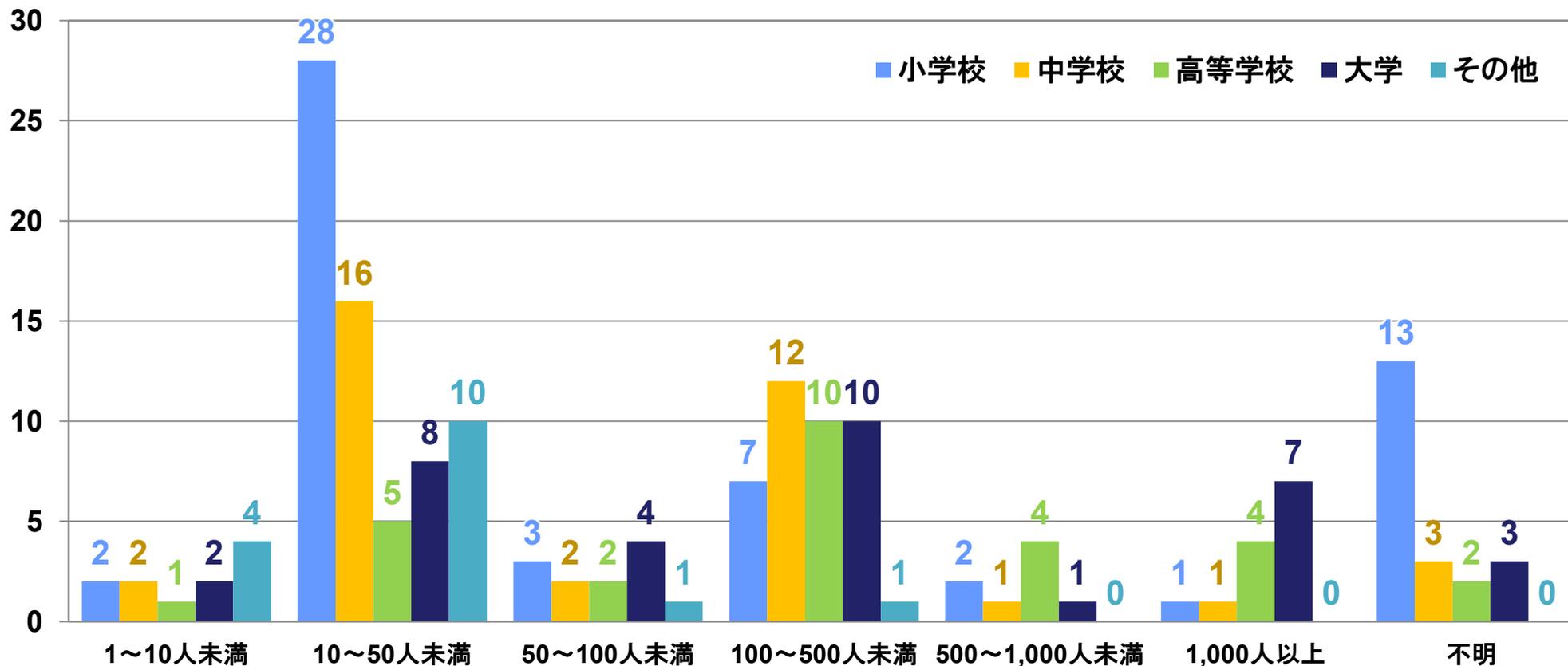
# 平成25年度 個人情報漏えい件数別 事故発生件数

- ◆ 1人の個人情報が漏えいしたもののから、1,000人以上の個人情報が漏えいしたもののまで、さまざまな情報漏えい事故が発生しています。



# 平成25年度 漏えい件数別・学校種別 事故発生件数

◆ 先生が取り扱う個人情報の件数は、学校種ごとに特徴があります。先生が持つ情報量の違いが、漏えい件数にも影響しています。



特徴

クラス単位の事故など  
(小学校で多発)

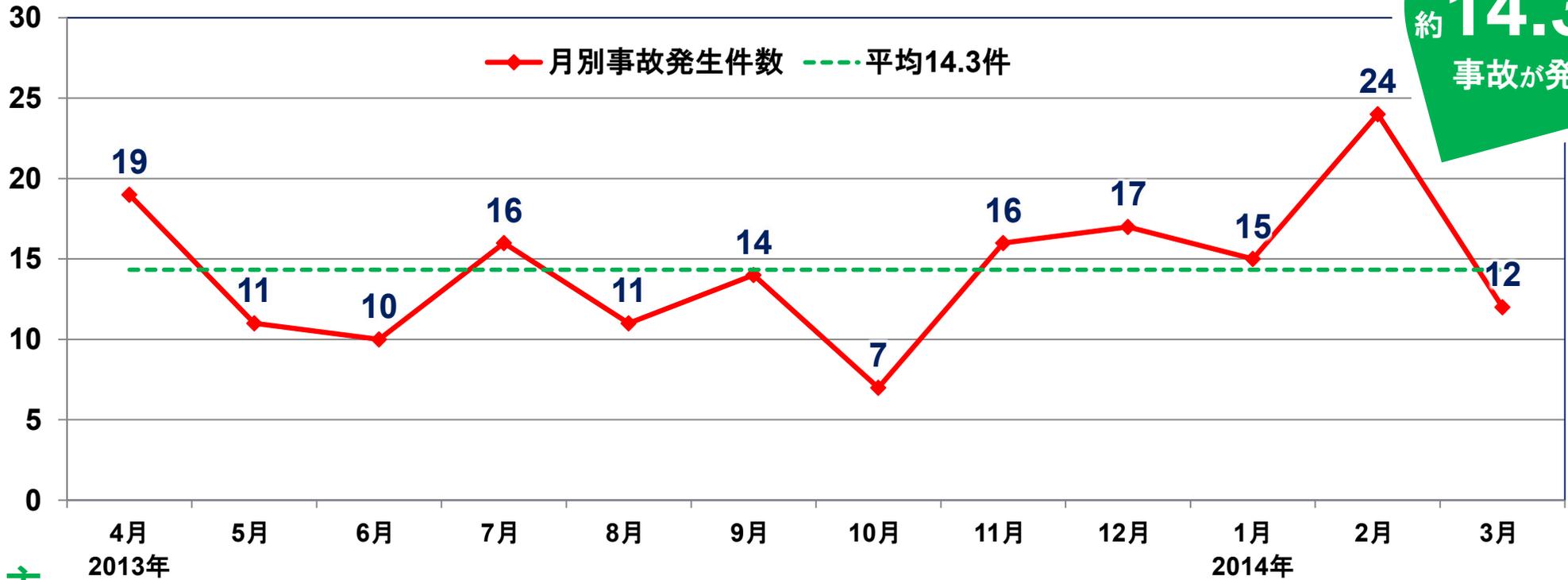
主に学年・学校単位の  
事故など

大規模な事故は  
主に大学で発生

# 平成25年度 月別 事故発生件数

- ◆ 年度始めや学期末・成績処理の時期は、事故がやや多く発生。  
2月は同じ区内の8つの学校で、一挙に事故が判明しました。

平均すると  
1カ月あたり  
**約14.3件**の  
事故が発生



主な学校行事

2013年

年度始め

学期末  
成績処理

夏休み

2014年

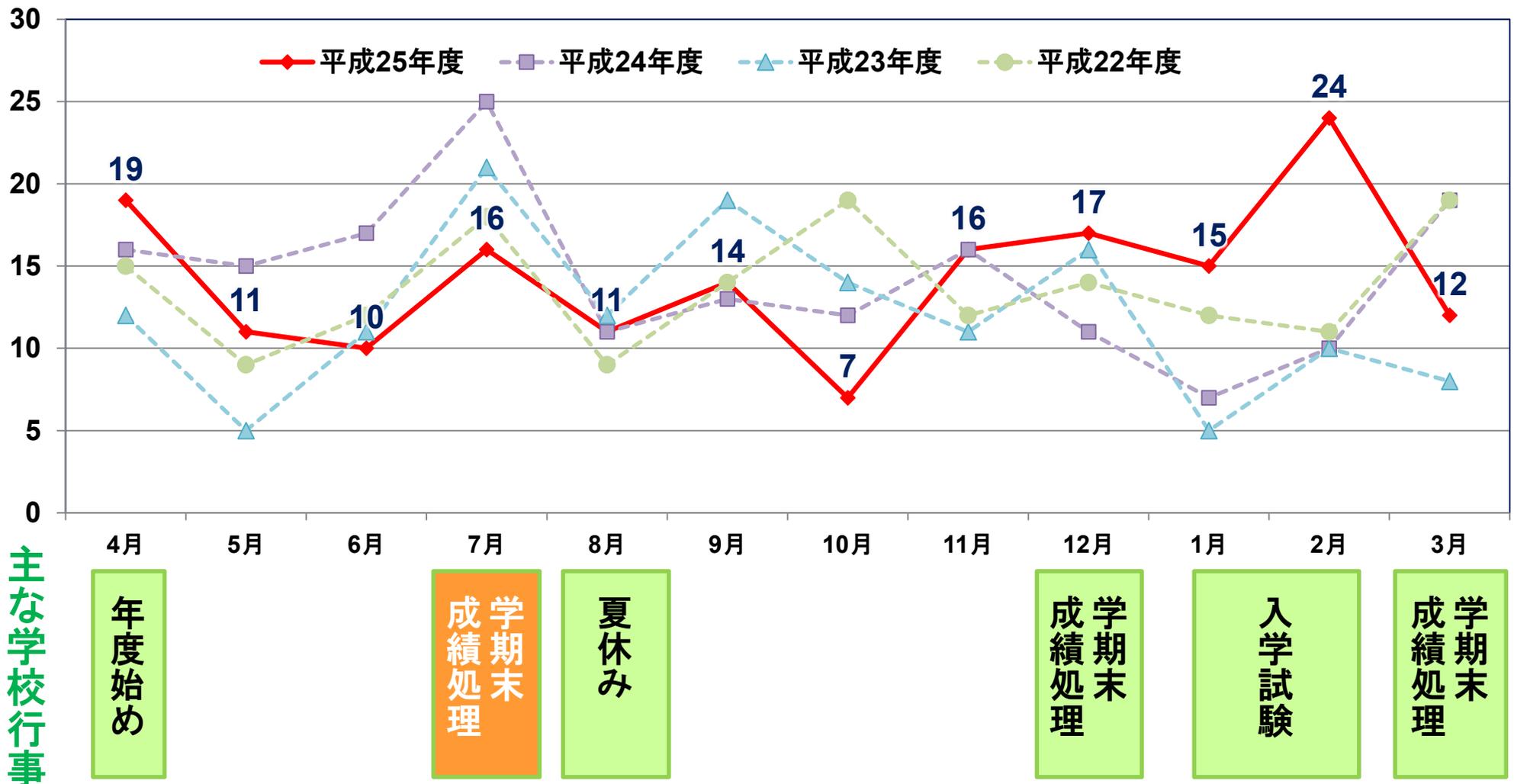
学期末  
成績処理

入学試験

学期末  
成績処理

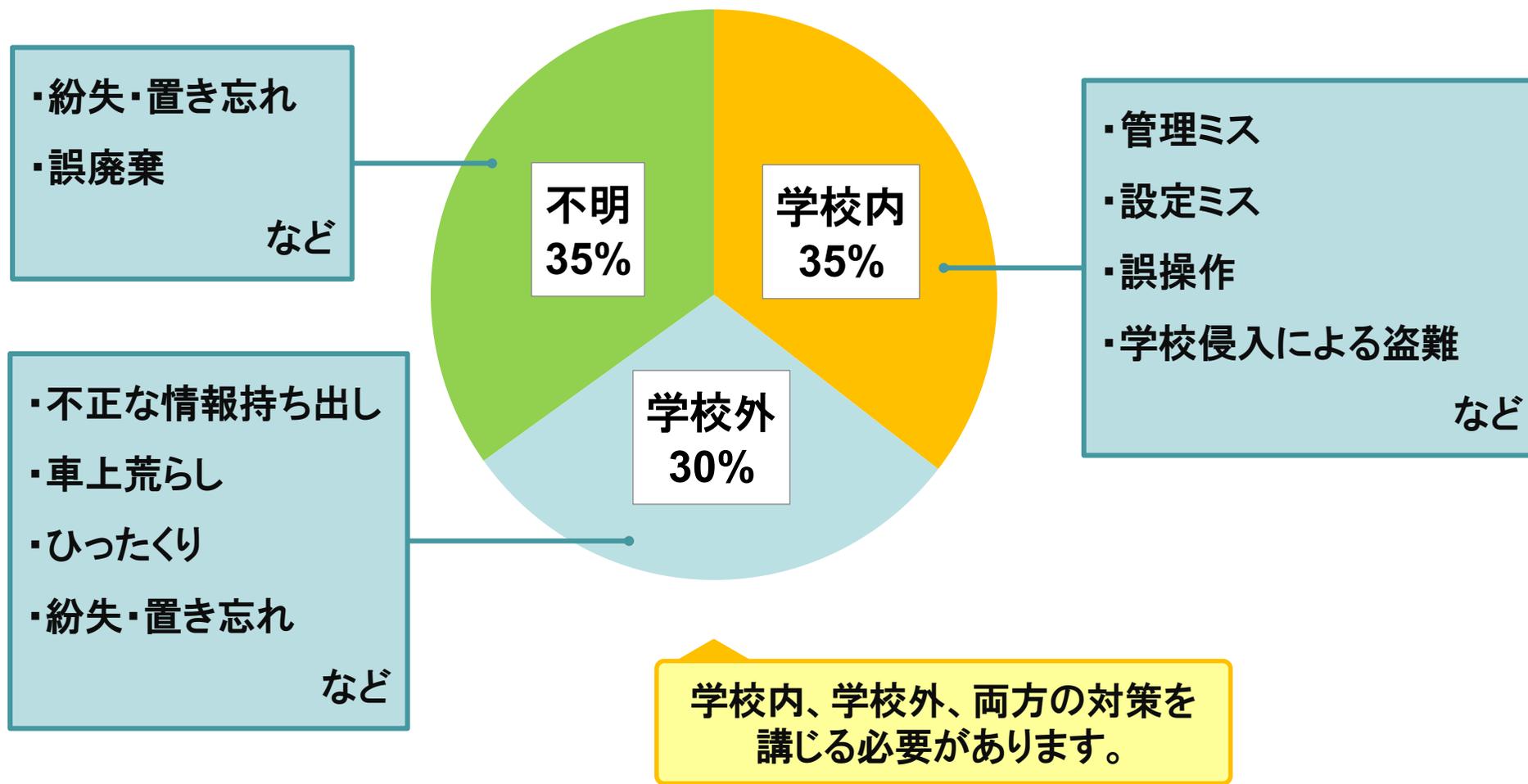
# 月別 事故発生件数 過去4力年の比較

- ◆ 学期末・成績処理の時期には事故がやや多く発生する傾向があります。毎年、6月から7月にかけて事故発生件数が増加しています。



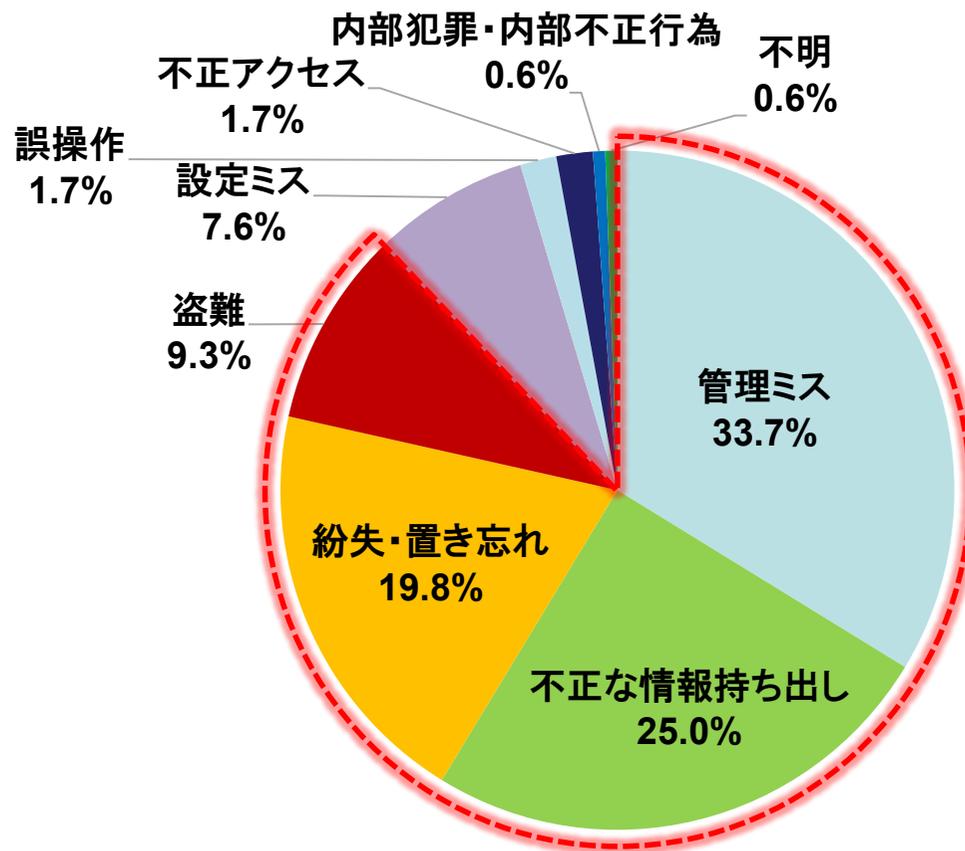
# 平成25年度 発生場所別 事故発生比率

- ◆ 学校内で発生した事故と学校外で発生した事故の件数に大きな差はありません。



# 平成25年度 種類別 事故発生比率

- ◆書類や、USBメモリ、パソコンなどの「管理ミス」「不正な情報持ち出し」「紛失、置き忘れ」「盗難」が全体の約90%を占めています。



上位4種類  
による事故が  
約 **90%**

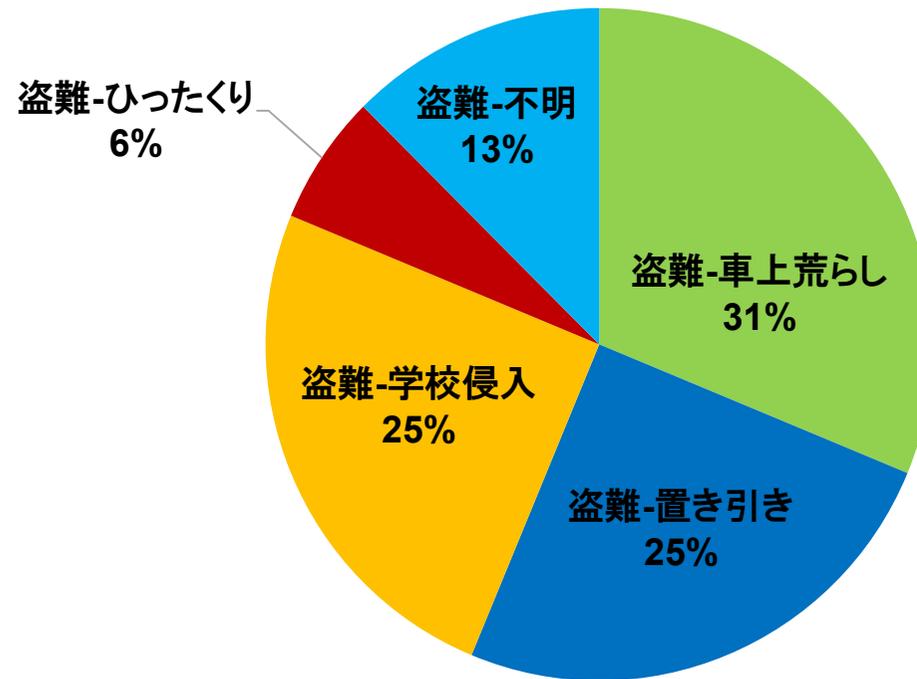
## 傾向

一般企業と比較すると盗難、不正な情報の持ち出しが多く、誤操作が極端に少ないといえます(P18参照)。

※事故の分類については、P16-P17に記載しています。

# 平成25年度 種類別 事故発生比率（「盗難」詳細内訳）

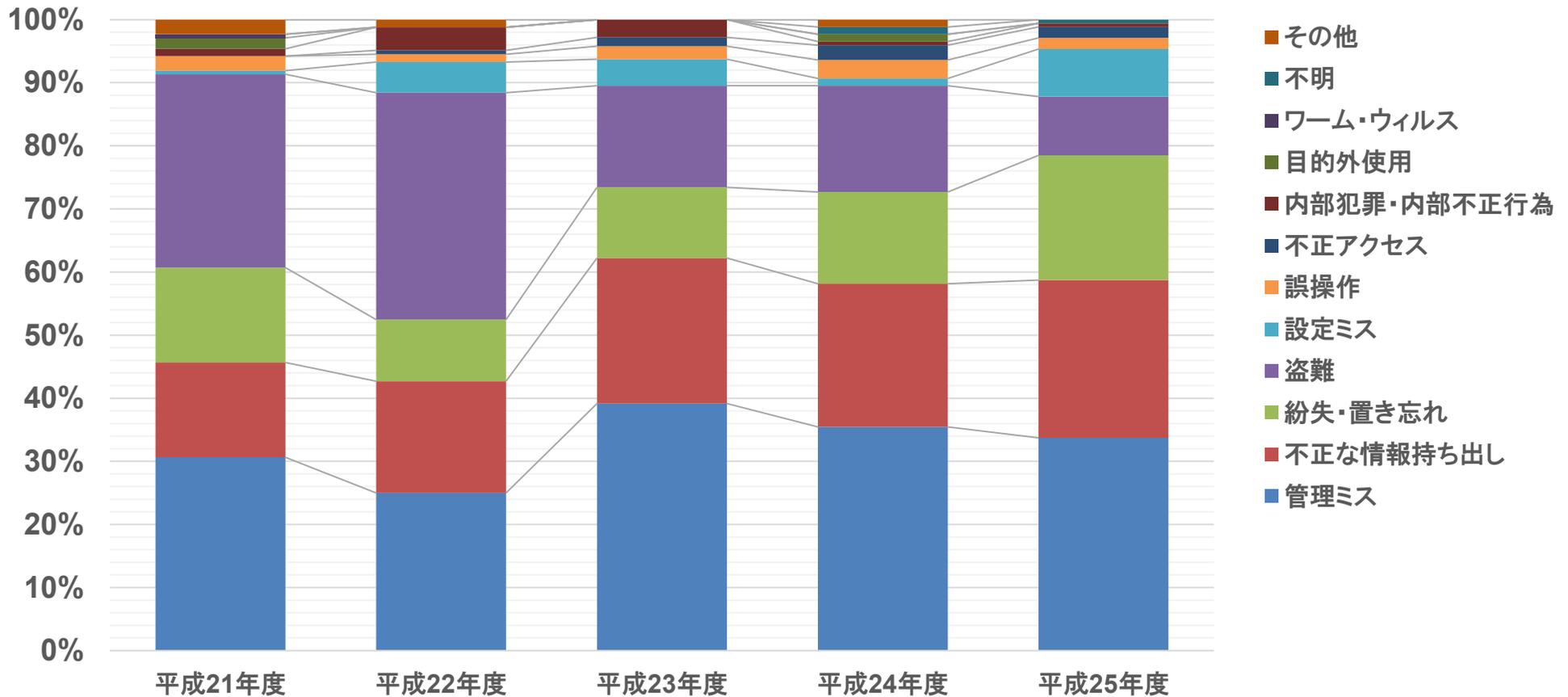
◆ 車上荒らしや置き引き、学校侵入など、盗難の手口はさまざまです。



個人情報在校外へ持ち出す場合と、  
学校内で管理する場合、両方の対策が必要です。

# 種類別 事故発生比率 過去5年の比較

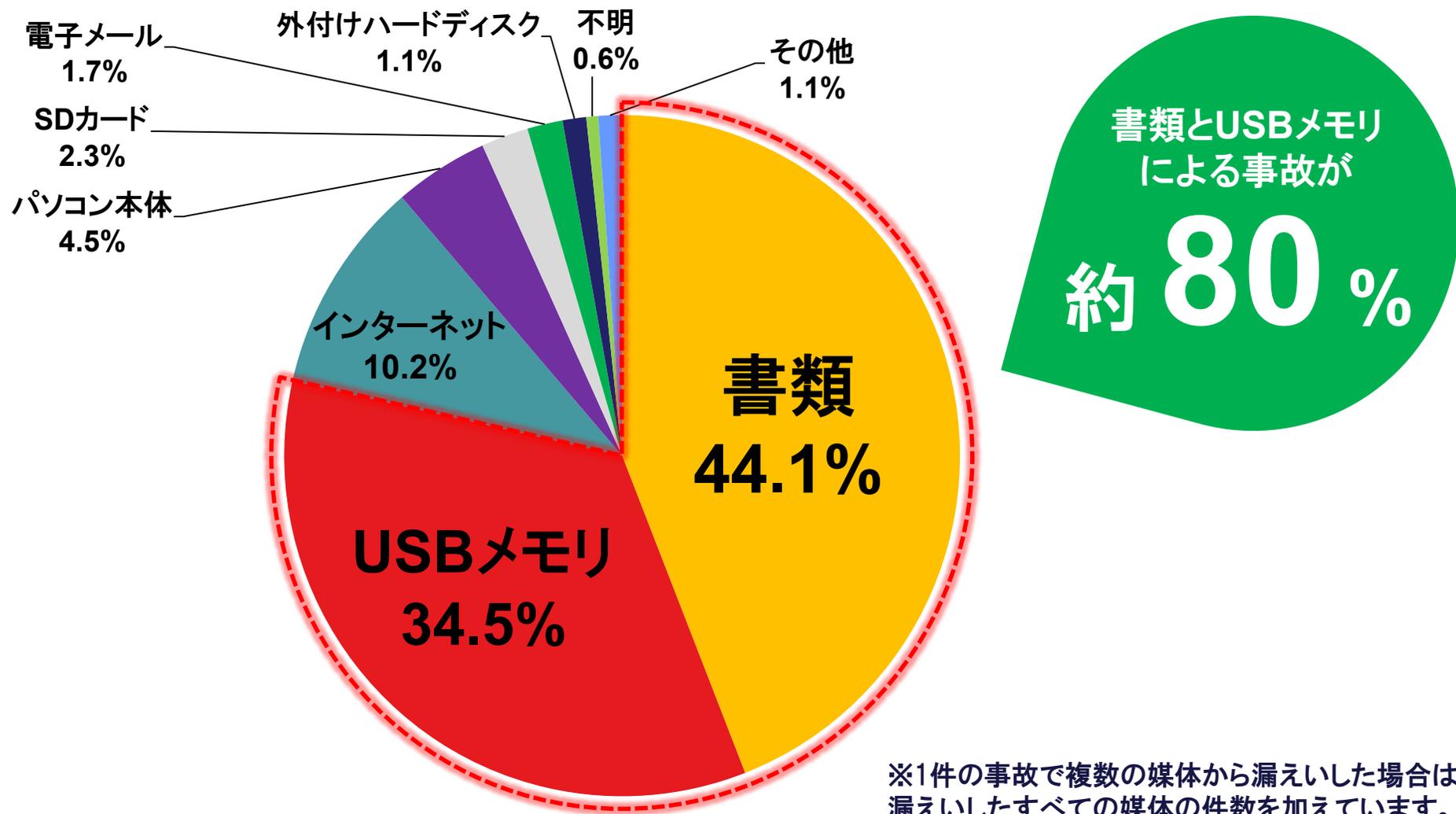
- ◆ 経年で見ても、「管理ミス」「不正な情報持ち出し」「紛失・置き忘れ」「盗難」が多く発生しています。前年度と比較して、平成25年度は「紛失・置き忘れ」「設定ミス」の発生比率がやや高く、「盗難」の発生比率がやや低い結果となりました。



※事故の分類については、P16-P17に記載しています。

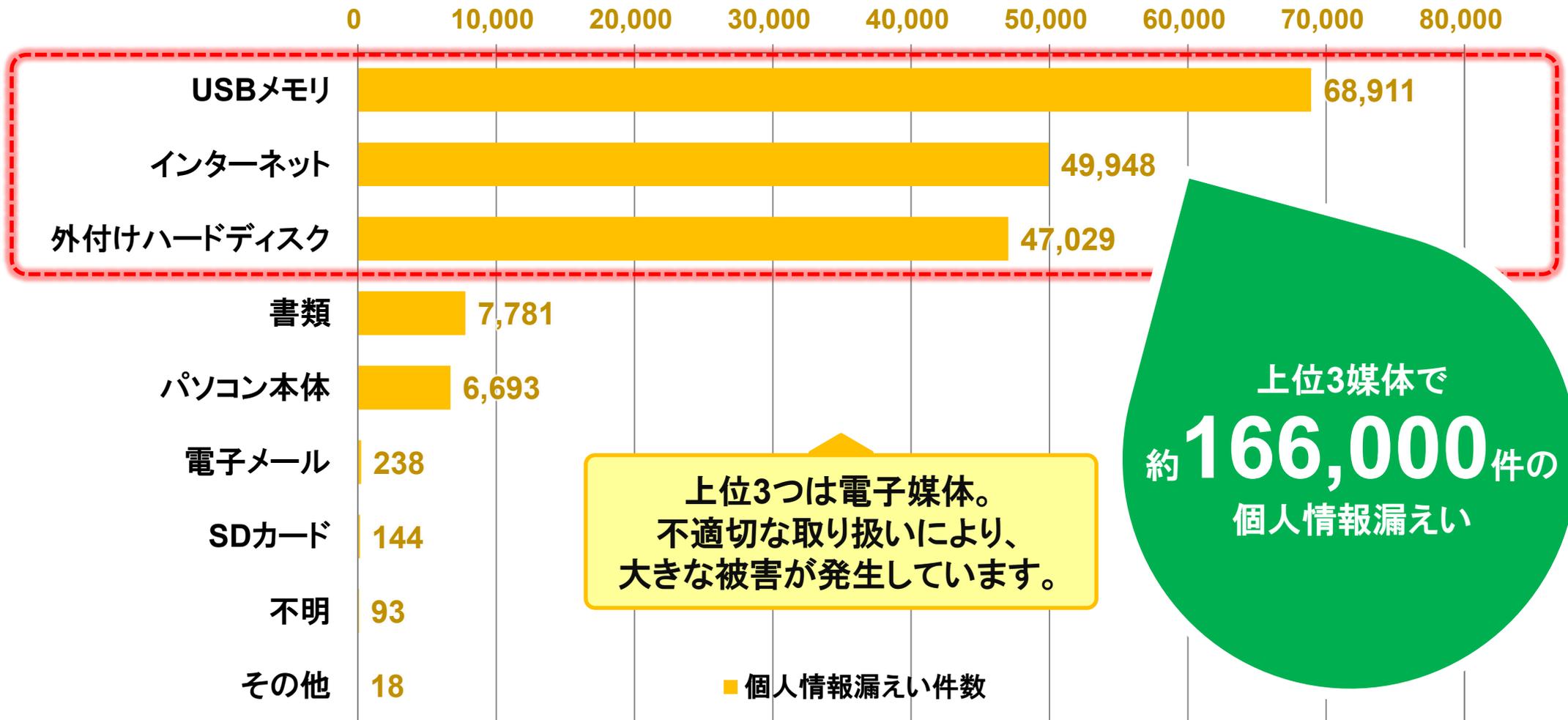
# 平成25年度 漏えい媒体別 事故発生比率

◆ 漏えいした媒体別では、書類とUSBメモリが大半を占めます。



# 平成25年度 漏えい媒体別 個人情報漏えい件数

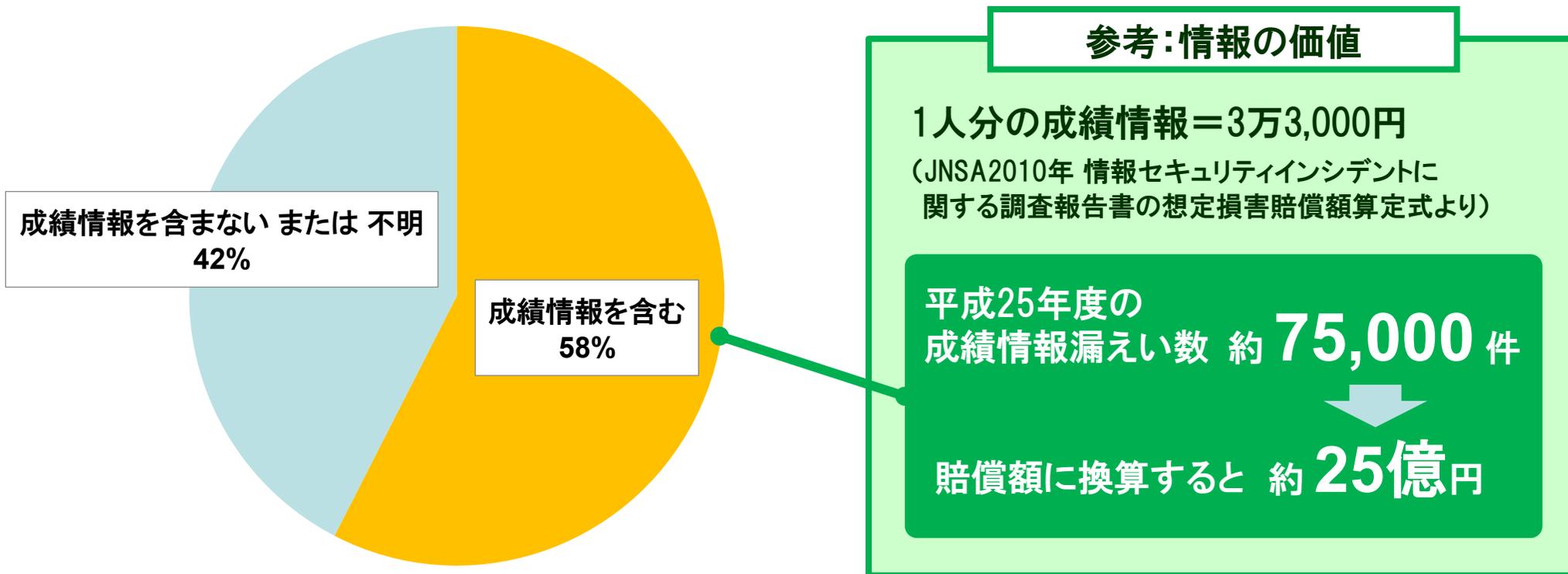
◆ USBメモリからは約70,000件の個人情報が漏えいしました。



※1件の事故で複数の媒体から漏えいした場合は、すべての媒体に含まれていた個人情報件数を加えています。

# 平成25年度 成績情報が含まれていた事故の割合

- ◆ 情報漏えい事故の約6割が、成績情報を含むものでした。



成績の情報は非常にデリケートな情報であり、漏えいが発生した場合に児童・生徒、保護者に与えてしまう影響は多大なものとなります。先生が校務作業で取り扱う機会も多いため、細心の注意を払う必要があります。

# 情報漏えい事故の発生状況 まとめ

- ◆ **学期末・成績処理の時期**には事故が多発する傾向があります。
- ◆ 漏えい経路の大半は**書類とUSBメモリ**で、事故発生件数の**約80%**を占めています。
- ◆ 事故の種類は、「**管理ミス**」「**不正な情報持ち出し**」「**紛失、置き忘れ**」「**盗難**」が全体の**約90%**を占めています。

事故が発生しやすい時期や媒体、原因を把握した上で、効果的な対策を取りましょう。

# 補足：事故の種類 分類名の解説(1)

- ◆ 本資料では、情報セキュリティ事故の種類を次のように分類しています。

事故の種類	どのような事故か
不正な情報持ち出し	業務上の必要性などからルールを逸脱して情報を持ち出した結果、情報漏えいした場合。 ※ルールを逸脱して持ち帰った結果、盗難にあつたり、ファイル交換ソフトで漏えいした場合も、不正な情報持ち出しに分類する。
盗難	第三者によって情報記録媒体(USBメモリ、パソコンなど)と共に情報が盗まれた場合。 車上荒らし、学校侵入による窃盗など。 ※保存された情報のみを盗難された場合は、不正アクセスに分類する。
管理ミス	学校内・組織内での取り扱いが不適切だったため、紛失や行方不明となった場合。 作業手順の誤りや、情報の公開、管理ルールが明確化されていなかったために業務上において漏えいした事故。原因が学校・組織の管理体制にある。 ※管理ミスによって盗難が発生した場合は盗難に分類する。 ※校内において、管理が行き届かずに誤って廃棄した場合も含む。
紛失・置き忘れ	持ち出し許可を得た情報を、持ち出し先や移動中に置き忘れたり、紛失した場合。 個人の管理ミスによって発生した場合。 ※校内で管理すべき情報を紛失した場合は、管理ミスに分類する。

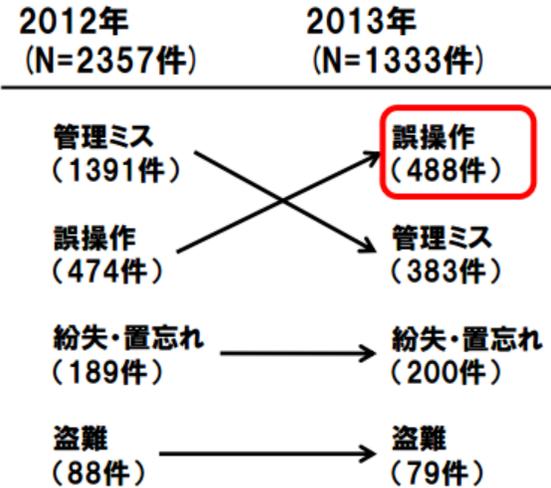
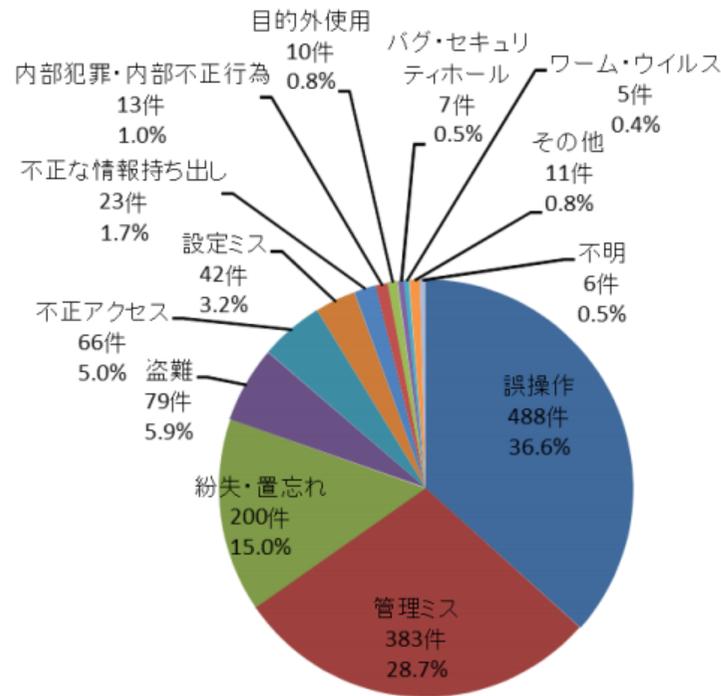
# 補足：事故の種類 分類名の解説(2)

事故の種類	どのような事故か
設定ミス	ユーザがWebサーバやファイルのアクセス権などの <b>設定を誤ったこと</b> によって情報漏えいした場合。
誤操作	あて先を間違えたり、操作ボタンを間違えて押したりするなどの、 <b>人間の作業・行動</b> によって情報漏えいした場合。
不正アクセス	<b>外部の第三者が</b> 、主にネットワークを經由して不正にアクセスを行い、情報漏えいした場合。 ※内部の人間の不正アクセスの場合は、内部犯罪・内部不正行為に分類する。
内部犯罪・ 内部不正行為	<b>内部の人間が</b> 、不正アクセス、その他不正な行為によって情報を持ち出し、悪用した場合。
ワーム・ウイルス	ウイルス・ワームによって、情報が漏えいした場合。
バグ・ セキュリティホール	OSやアプリケーション等の既存のソフトウェア上のバグ・セキュリティホールが原因で情報が漏えいした場合。
目的外使用	個人情報を当初の目的以外の用途に使用した場合。開示範囲外を超えて公開した場合。
その他	上記のいずれにも該当しないもの。
不明	原因が不明のもの。

# 参考：企業における個人情報漏えいインシデント①

## 3.2 原因別の漏えい件数

JNSA



**管理ミス(=誤廃棄)  
誤操作(=ケアレスミス)  
による漏えいが多い**

**上位の原因に大きな変化はなし**

Copyright (c) 2000-2014 NPO日本ネットワークセキュリティ協会

Page 13 / 27

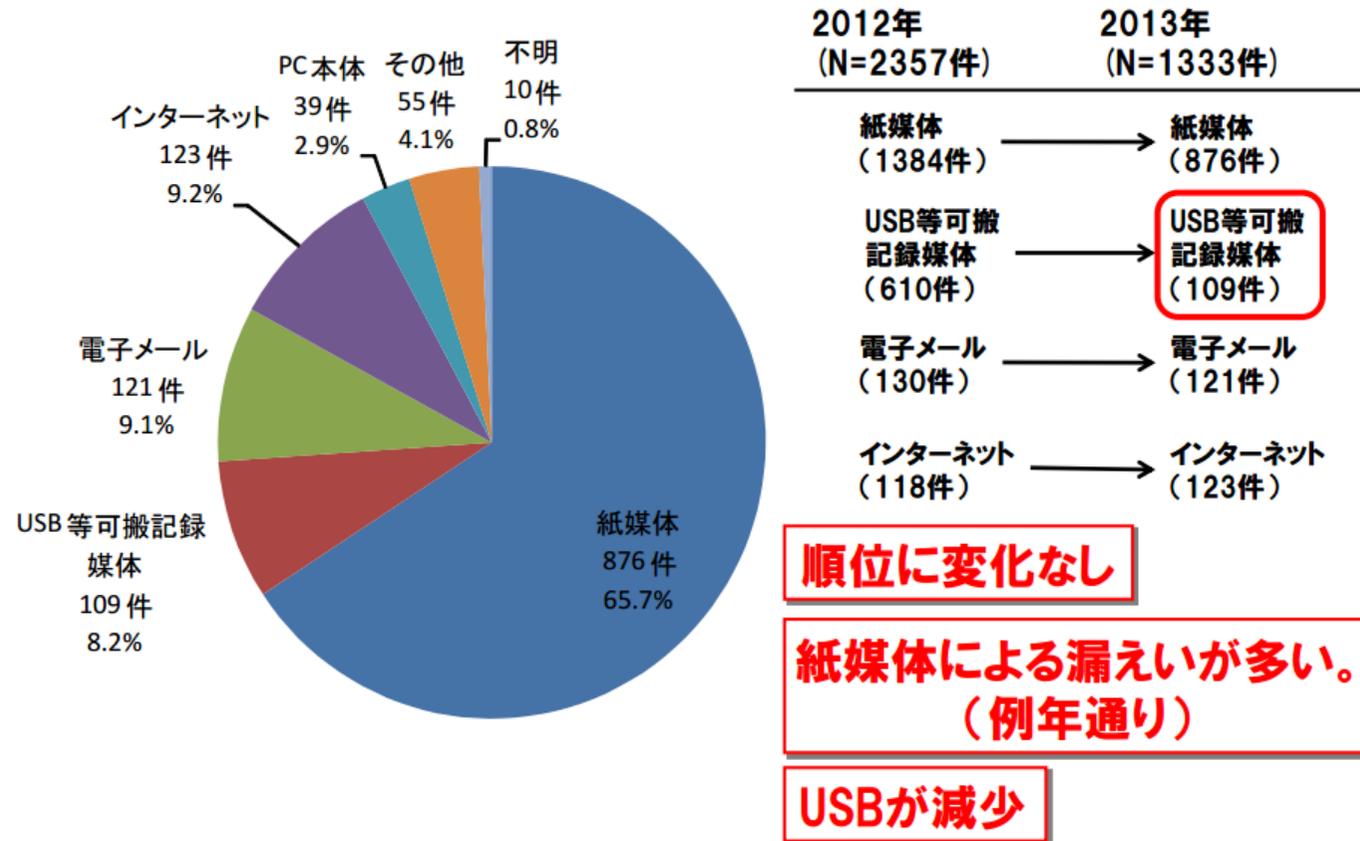
出典：NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 セキュリティ被害調査WG

JNSA 2013年度 活動報告会「2013年 情報セキュリティインシデントに関する調査報告 ～個人情報漏えい編～」

# 参考：企業における個人情報漏えいインシデント②

## 3.3 媒体別の漏えい件数

JNSA



出典：NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 セキュリティ被害調査WG

JNSA 2013年度 活動報告会「2013年 情報セキュリティインシデントに関する調査報告 ～個人情報漏えい編～」

# 本資料の利用について

- ◆ 本資料は、学校内での啓発活動、研修会などでご利用いただけます。資料の利用を希望される方は、利用条件をご確認の上、ISEN事務局までご連絡ください。

ISEN事務局

〒153-0061 東京都目黒区中目黒1-8-8  
目黒F2ビル1階(株式会社JMC内)  
TEL:03-6890-8716 mail:pm@jmc.ne.jp

利用条件

[http://school-security.jp/pdf/contents\\_rule.pdf](http://school-security.jp/pdf/contents_rule.pdf)

お問い合わせ  
フォーム

<https://fs220.xbit.jp/y592/form3/>  
<https://fs220.xbit.jp/y592/form5/>